



11月のえんだより

令和4年11月1日
アンジェリカ亀戸保育園
園長 井上綾子

10月は雨の多い1か月でした。運動会ごっこや遠足では雨天中止となった行事もいくつかあり、開催時間ギリギリまで実施するか否か悩みに悩んでの決断となってしまったため、保護者の皆様にもやきもきさせてしまったり、ご迷惑をおかけいたしました。来年度はどのような形で開催できるかわかりませんが、今年の反省を活かしながら取り組んでまいりたいと思います。

少しずつではありますが、世の中もコロナに対しての対応に変化がみられるようになり、農園行事も5歳児限定で再開し始めています。11/17には3年ぶりにバスを利用した冬野菜収穫体験（5歳児のみ）が決定しました。感染対策をしっかりと行いながら準備を進めていきたいと思っています。

急に秋めいて近くの公園でも色とりどりの葉っぱが落ちています。戸外遊びの中で、落ち葉拾いやどんぐりや松ぼっくりなどの自然物も集めて帰ってくる子どもたちは、園に着くなり「見て！見て～！！」と嬉しそうに見せに来てくれます。お家へのお土産も増えてくると思いますが、どこにあったのか、どんな風に見つけたのかななどを聞いてみてください。また、週末と一緒に探索に出かけるのも良い季節ですね。

PCR検査または抗原検査をうけられた場合は
必ずご報告くださいますようお願いいたします。



11月のよてい

- 11日 5歳児秋の遠足
(大島小松川公園)
- 16日 歯科検診
- 17日 冬野菜収穫体験（5歳児）
- 24日 お誕生日会

★避難訓練：火災（朝の受け入れ時）

★身体測定：7～11日



11月のねらい

- ひよこぐみ：自由に歩いたり、はいはいなどをして探索活動を楽しむ。戸外で自然に触れあう。
- りすぐみ：保育者を通して友だちと関わりを持ち、一緒に好きな遊びを楽しむ。
- うさぎぐみ：気温の変化に留意し、健康で快適に過ごしていく。
秋の自然に興味を持ち、戸外で体を動かして遊ぶことを楽しむ。
- こあらぐみ：秋の自然物を遊びに取り入れることを楽しむ。
- ばんだぐみ：友だちと協力しながら共に遊びを発展させることの楽しさを味わう。
季節の変化を肌で感じ、気温や気候によって着衣を調整する。
- きりんぐみ：友だちと意見を出し合って相談し、自分たちらしさを発揮して、協同的に遊びを楽しむ。
さまざまな行事を楽しみ、自信や達成感を体験し、更に成長できたことを感じていく。

